



(第1面)

産業廃棄物処理計画書

6 年 5 月 28 日

いわき市長 殿

提出者

住 所 いわき市平谷川瀬3丁目1番地の4

氏 名 山木工業株式会社

代表取締役 社長 小峰 良介

電話番号 0246(23)1301

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	山木工業株式会社
事業場の所在地	いわき市平谷川瀬3丁目1番地の4
計画期間	6年4月1日～7年3月31日(1年間)

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	完成工事高36億円
③ 従業員数	76名(6年3月現在)
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	※産業廃棄物の減量及び適正処理の推進 ※産業廃棄物処理 委託 排出 → 収集運搬業者 → 中間処理業者 → 最終処分業者 中間処理：資源の再生、再利用 最終処分：適正処理・処分

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

・組織図

取締役：（統括責任者）

|

各工事部 部門長：（産業廃棄物処理統括責任者）

|

現場代理人：（産業廃棄物処理責任者）

統括責任者・・・・・・・・・・ 管理組織・処理基本方針の決定

産業廃棄物処理統括責任者・・・ ①各作業所の統括管理②処分委託契約書③マニフェスト等の管理

産業廃棄物処理責任者・・・ ①廃棄物処理計画作成②教育訓練実施③マニフェスト確認④処分委託契約実施⑤処理実績報告書の作成

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	別紙のとおり	
	(これまでに実施した取組)		
	社員教育の実施（社内） 現場教育の実施（作業所） 作業所内適正分別実施及び適正委託を徹底		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	別紙のとおり	
	(今後実施する予定の取組)		
	社員教育の実施（社内） 現場教育の実施（作業所） 作業所内適正分別実施及び適正委託を徹底 委託業者の選別化		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 産業廃棄物：13種類 作業所内適正分別を徹底する
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 産業廃棄物：13種類以上増加 災害復旧工事により、作業所内適正分別の徹底が要求される

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	別紙のとおり	
	(これまでに実施した取組)		
	当社は自己直接処理には該当しません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	別紙のとおり	
	(今後実施する予定の取組)		
	業者に、適切に委託する。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	別紙のとおり	
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	別紙のとおり	
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	別紙のとおり	
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	別紙のとおり	
	(今後実施する予定の取組)		
	業者に、適切に委託する。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	別紙のとおり	
	(これまでに実施した取組)		
	当社は自己直接処理には該当しません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり	
	(今後実施する予定の取組)		
	業者に、適切に委託する。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	別紙のとおり	
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり	
	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり	
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙のとおり	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙のとおり	
	(これまでに実施した取組)		
	今回は2社該当。(鷺研り、ひめゆり総業)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	別紙のとおり	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり	
	(今後実施する予定の取組)		
	今後も随時優先的に委託する予定です。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

・多量排出事業場の産業廃棄物発生量等(種類別)(令和6年度計画年度目標)

単位:トン/年

産業廃棄物の種類	6年度 産業廃棄物発生 量の目標	計画の実施予定							
		6年度 ①産業廃棄物発 生量 及処理委託量	②自己直接再生 利用量	③自己熱回収 及自己中間 処理量	④自己直接埋立 処分又は海洋投 入量	⑤優良認定処理 業者への処理 委託量	⑥再生利用 業者への処理 委託量	⑦認定熱回収 業者への処理 委託量	⑧認定熱回収 業者以外の熱 回収業者への 処理委託量
燃 え 殻									
汚 泥									
廃 油									
廃 酸									
廃 アルカリ									
廃 プラスチック	20.00						20.00		
紙 く ず									
木 く ず	800.00						800.00		
織 維 く ず									
動 植 物 性 残 さ									
動物系固定不要物									
ゴ ム く ず									
金 属 く ず	5.00						5.00		
ガラス、陶磁器くず	10.00						10.00		
コンクリート破片	2,000.00						2,000.00		
アスコン破片	1,500.00						1,500.00		
鋳 さい									
が れ き 類	40.00						40.00		
動物の死体									
ば い じ ん									
建設系混合廃棄物	25.00						25.00		
建設汚泥									
廃石膏ボード									
廃石綿等									
計	4,400.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4,400.00	0.00	0.00